

FUJIIRYŌKI

家庭用

(((•••))) MOMIINA PRO

医療機器認証番号：224AKBZX00137000
類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

フットマッサージャー

添付文書

取扱説明書

品番：KC-300

保証書付
裏表紙にあります

安全上のご注意	2
各部のなまえとはたらき	6
ご使用前の準備	7
マッサージャーの使い方	10
お手入れについて	13
故障かなと思ったら	14
保管について	14
仕様	15
保証書	裏表紙



使用目的・効能または、効果

〔 あんま、マッサージの代用 〕
〔 一般家庭で使用する こと 〕

- このたびは当社のフットマッサージャーをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用前に、「安全上のご注意」(2～5ページ)を必ずお読みください。
- お読みになった後は、必ずいつでも見ることのできる場所に保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いします。



安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	取り扱いを誤った場合に、 使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
 注意	取り扱いを誤った場合に、 使用者が傷害を負うことが想定されるか、または* 物的損害の発生が想定される 危害・損害の程度。

* 物的傷害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

<絵表示の例>

	⊘ 記号は、その行為を 禁止 することを告げるものです。 図の中に具体的な指示の内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号は、その行為を 強制 したり、 指示 したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

- 本取扱説明書をお読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることできる場所に、必ず保存してください。

お願い

- 本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。


警告


次の人は、ご使用前に医師に相談してください。

- ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
- 悪性しゅよう（腫瘍）のある人 ● 心臓に障害のある人 ● 温度感覚喪失が認められる人
- 妊娠中、または出産直後の人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 皮膚に創傷のある人 ● 安静を必要とする人
- 体温 38℃以上（有熱期）の人
（例：急性炎症症状 [けん（倦）怠感、悪寒、血圧変動など] の強い時期。
衰弱しているとき。）
- 骨粗しょう（鬆）症の人、せきつい（脊椎）の骨折、急性 [とう（疼）痛性] 疾患の人
- 捻挫、肉離れなど炎症性の人
- 椎間板ヘルニア症の人
- その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人

動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼する。感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

使用前には、必ずマッサージ機構部分のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れないかを確認する。（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。）カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

次の人は、使用しないでください。身体に異常が起こる場合があります。

- 医師からマッサージを禁じられている人
（例：血栓 [そく（塞）栓] 症、重度の動脈りゅう（瘤）、急性静脈りゅう（瘤）、
各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など）

次のような人は付き添いの人がない場合、使用しないでください。

- お子様 ● ご自分で意思表示できない人 ● ご自分で操作できない人
低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。

低温やけどについて

- 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができてるのが特徴です。
- 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。



ヒーターは長時間使用しないでください。

また、同一箇所に長時間触れさせないでください。比較的低い温度（40～60℃）でも、長時間皮膚の同じ箇所に触れていると、低温やけどのおそれがあります。

次の人がお使いのときは、まわりの人が特に気をつけてください。

- お子様、お年寄り、ご病人、ご自分で温度調節ができない人 ● 皮膚や皮膚感覚の弱い人
- 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された人 ● 深酒・疲労の激しい人
- 血行障害（糖尿病など）の人 ● 医師より注意を受けている人

布カバーが消耗等で少しでも破れたり、穴が開いたりした場合は、直ちに使用を中止する。故意に布カバーを外したり、破いたり、切り取ったりはしない。




布カバーを外したり破れた状態での使用は、衣服が巻き込まれるおそれがあり大変危険なため、絶対にしない。また、動作中に布カバーの着脱を行わない。感電やけがのおそれがあります。

交流 100V 以外の電源は、使用しない。火災・感電の原因になります。



電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。電源コードや電源プラグが破損した場合、ご購入先または当社の「お客様相談窓口」に修理を依頼する。そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。

安全上のご注意

警告

	電源コードを傷めない。 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せない。特に移動中ははさみ込んだりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
	お子様やご自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。感電やけがのおそれがあります。
	浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しない。 感電・火災・故障・カビの原因になります。
	絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

注意

	使用時間は1回15分以内に。また、同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。 長時間の使用は筋肉や神経を痛めることがあります。 ＜お願い＞1日の使用は30分以内にしてください。
	健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。 (1) 加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人 (2) 骨や内臓に起因する腰痛の人 (3) 打ち身やねんざしやすい人 (4) 乗物酔いの激しい人 (5) 過去に心臓や内臓の手術をされた人 守らないと健康をそこなうおそれがあります。
	本体は静かに設置する。床面に傷がつくおそれがあります。
	水平な場所で使用する。故障や事故の原因になります。
	操作ボタンやタイマーなどが正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。
	しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、本体が正常に動作することを確認してから使用する。事故やけがのおそれがあります。
	使用前に、本体に異物がはさまっていないか確認する。事故やけがのおそれがあります。
	使用しても効果が現れない場合、医師、または専門家に相談する。
	使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談する。
	本体の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師に相談する。守らないと事故や体調不良のおそれがあります。
	使用後は電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。 お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。
	持ち運ぶときは、持ち手に手をかけ、両手で持ち上げて運ぶ。 守らないと落下により、故障やけがのおそれがあります。
	
電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く。 感電や、ショートして発火の原因になります。	
使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 ほこりや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。	
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。 感電やけがのおそれがあります。	

注意



- 本体を倒したり、強い衝撃をあたえない。故障やけがのおそれがあります。
- 電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させない。感電・ショート・発火の原因になります。
- 食後はすぐに使用しない。気分が悪くなる場合があります。
- 飲酒後は使用しない。事故やけがのおそれがあります。
- 本機が動作中に脚を入れたり、抜いたりしない。けがのおそれがあります。
- 足裏ローラーにつま先を当てない。けがのおそれがあります。
- ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使わない。火災の原因になります。
- キャスター付きの椅子や回転椅子などで使用しない。椅子が回転したり、移動して、けがの原因になります。リクライニングのできる椅子を使用する場合は、マッサージを停止してから、リクライニングをしてください。
- 本体の上に座ったり、立ったりしない。利用者や本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。
- 本体に脚を入れたまま立ち上がらない。故障やけがのおそれがあります。
- 付属品以外は使用しない。故障の原因になります。
- マッサージをするときは、装飾品をつけたまま使用しない。けがのおそれがあります。
- 素肌で使用しない。素肌への直接のマッサージは皮膚を痛める場合があります。
- 脚以外には使用しない。体調不良やけがのおそれがあります。
- マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「OFF」にしない。けがのおそれがあります。
- 使用中は眠らない。無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。
- ベンジン・シンナー・アルコールなどでふいたり、薬剤を含んだスプレーをかけない。感電・引火の原因になります。
- マッサージの目的以外には使用しない。故障や事故の原因になります。
- 本機を使用しながら他の治療器を同時に使用しない。
- 木床や畳など傷つきやすい床面で、引きずって移動しない。床面に傷がつくおそれがあります。
- 電源コードに脚を引っ掛けない。故障やけがのおそれがあります。
- 布カバーを無理に引っ張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。故障やけがのおそれがあります。
- 布カバーの着脱の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行う。けがのおそれがあります。
- 布カバーを取りかえるときに、もみ玉やもみボードと本体樹脂部の間に手をはさまない。
- 布カバーの下のカバーを取りはずさない。感電やけがのおそれがあります。
- アイロンがけはしない。生地を傷めるおそれがあります。
- 本体と土台の隙間に腕や指を入れない。けがのおそれがあります。

各部のなまえとはたらき

本 体

ふくらはぎの
マッサージ領域

もみ玉による
マッサージを行ないます。

持ち手

操作パネル

動作の操作を行ないます。

足裏ローラー

足裏のマッサージを行います。

足裏バンプ

足裏バンプによるマッサージを行います。

足裏ヒーター(プレート)

足裏を温めます。

調節パッド

もみの強さを調節できます。

土台

もみボード

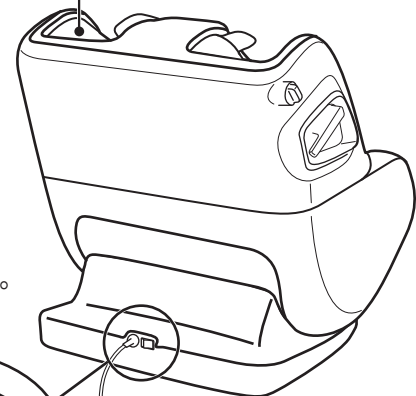
もみボードによるマッサージを行います。

角度調節ハンドル

本体の角度を調節できます。

もみ幅調節つまみ

もみ幅を変更し、もみの強さを
調節できます。



電源コード

電源プラグ

電源スイッチ

使用後は、「OFF」に
して下さい。

操作パネル

主電源ランプ

「終了」ボタン

マッサージを途中で終了します。
また、もみ玉を収納位置に移動
できます。

「自動」ボタン

4種類の自動コースの中から
お好みの自動コースを選択
できます。

「バンプ」ボタン

3種類のバンプ速度の中から
お好みの速度を選択できます。

急停止

主電源

遅速

終了

手動

リフレッシュ

ハード

自動

リラックス

クイック

自動遅速

バンプ

ヒーター

「急停止」ボタン

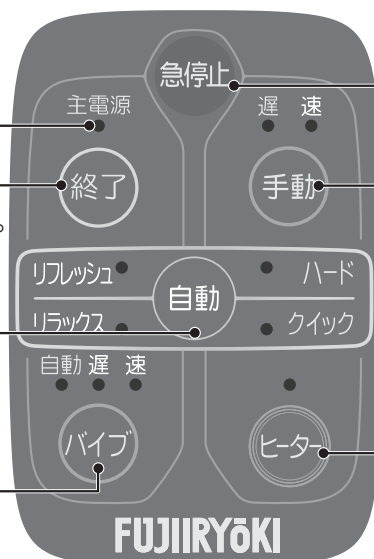
ただちに全ての動作を止めます。

「手動」ボタン

2種類のマッサージ速度の中から
お好みの速度を選択できます。

「ヒーター」ボタン

ヒーターの「ON/OFF」が
選択できます。

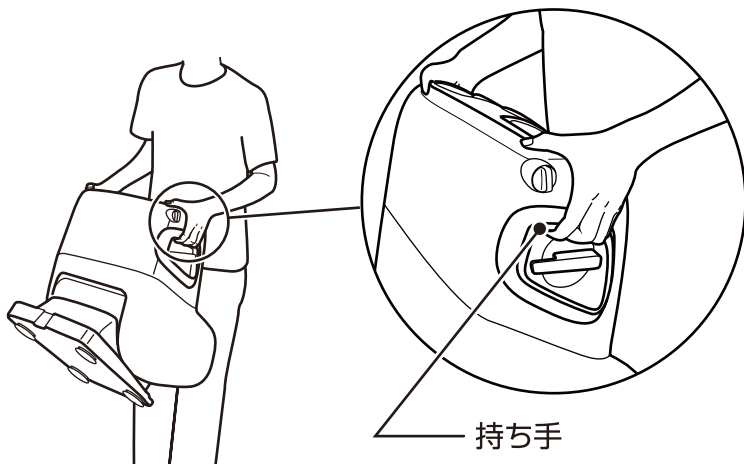


FUJIRYOKI

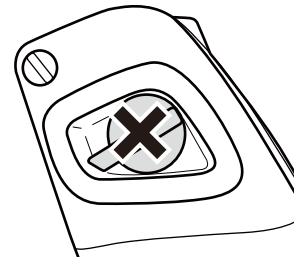
ご使用前の準備

持ち運び方

本体側面の持ち手を両手で持って、持ち運ぶ。



角度調節ハンドルを持って、持ち上げないでください。
故障やけがのおそれがあります。

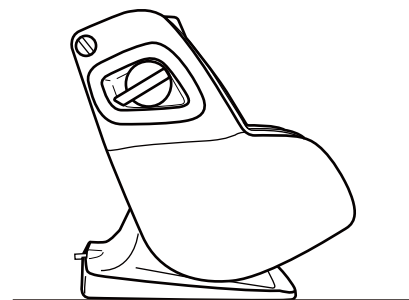


設置について

本体は凸凹のない平らなところに設置する。

お願い たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。
(マットはすべらない物をご使用ください。)

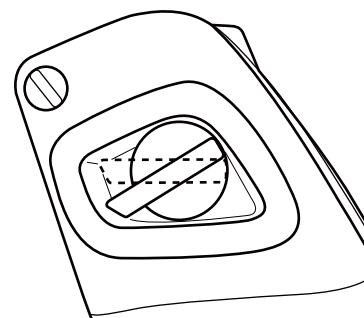
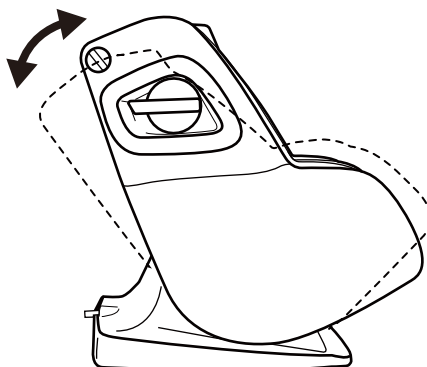
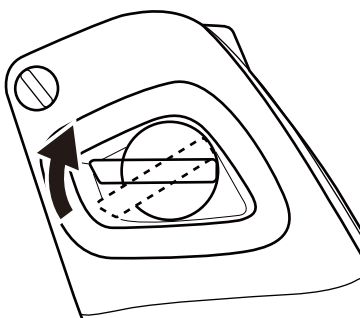
お願い 直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど、高温になるところへの設置は避けてください。
本体や付属品が変色したり、変質するおそれがあります。



角度調節のしかた

角度調節ハンドルで、角度を調節する。

1. ロックを解除してください。
2. お好みの角度まで倒してください。
3. 角度を保ったまま、角度調節ハンドルをロックしてください。(カチッと音がします。)



⚠ 注意

- 本体と土台の隙間に腕や指を入れない。けがのおそれがあります。

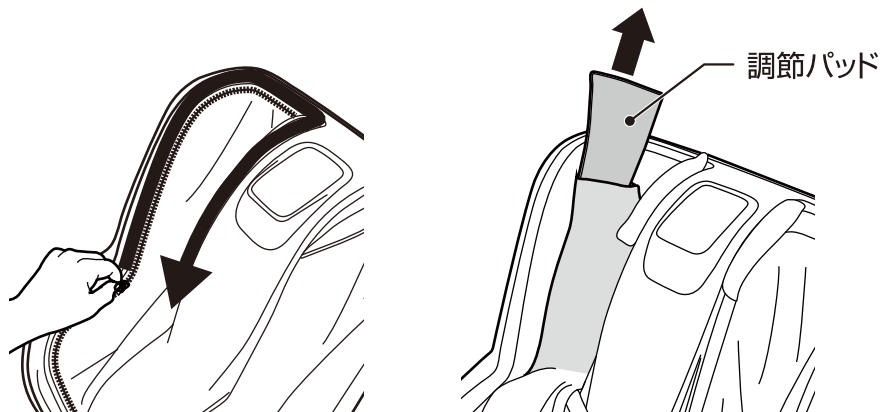
ご使用前の準備

もみ強さの調節のしかた

- 調節パッドでもみの強さを調節する。

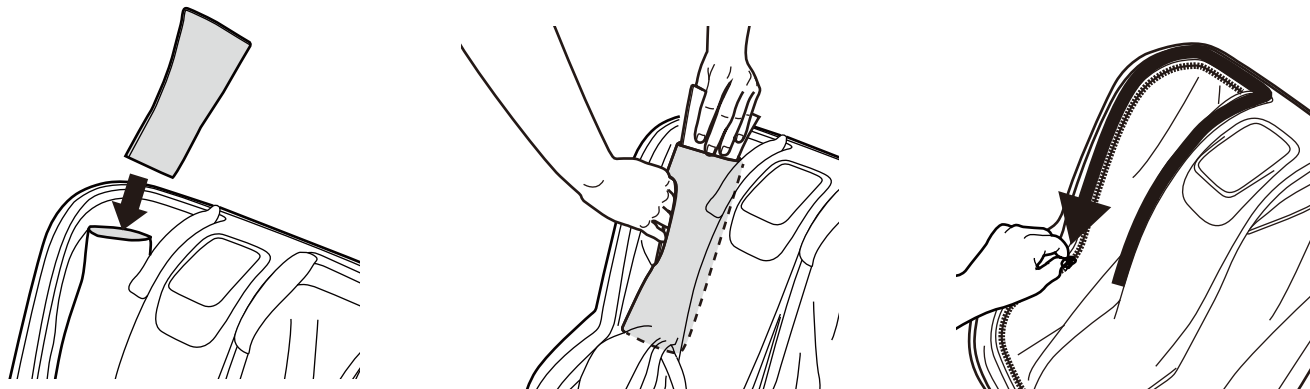
もみ強さを強くしたい場合

1. ファスナーを開けます。
2. 調節パッドを取りはずします。



もみ強さを弱くしたい場合

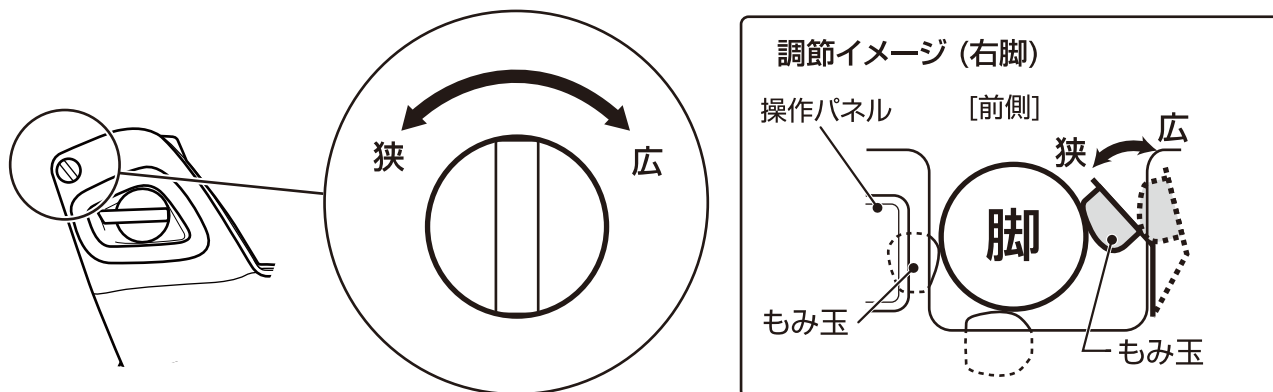
1. 調節パッドを上面開口部から入れます。
2. 側面開口部から手を入れ、折り曲がらないよう奥まで入れて下さい。
3. ファスナーを閉めます。



もみ幅の調節のしかた

- もみ幅調節つまみで、もみ幅を調節する。

※もみ幅の調節は、マッサージ動作を止めてから行ってください。



本体を確認

1. マッサージ機構部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
※ 小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。
2. ご使用前に、本体に異物をはさまっていないか確認する。
3. 脚部に脚を入れる前にもみ玉が収納位置にあることを確認する。

※ 終了 を押して収納位置に戻してください。



電源を入れる

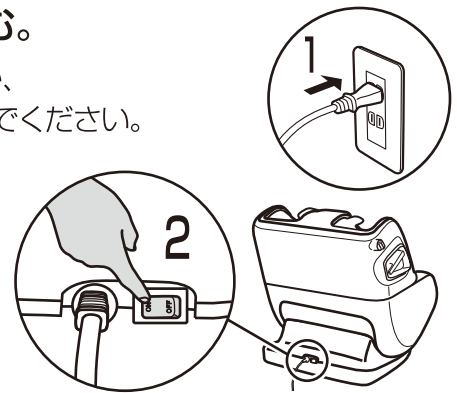
1. 電源コードの電源プラグをコンセントに差し込む。

※ 電源コードやリモコンコード、電源プラグが傷んでいないか、プラグにピンやゴミが付いていないか確認してから差し込んでください。

2. 電源スイッチを「ON」にする。

※ 電源スイッチは本体後側の下部にあります。(▶P.6)

※ 操作パネルの「主電源ランプ」が点灯します。



警告

- 交流100V以外の電源は使用しない。
- 電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
- 電源コードや電源プラグが破損した場合、ご購入先または当社の「お客様相談窓口」に修理を依頼する。そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。



ご使用時の注意

- ご使用の際は、靴下の着用をおすすめします。

※ 素足でのご使用は、ご使用される方の体質やご使用時間により、皮膚を傷めるおそれがあります。

<靴下を着用した場合>

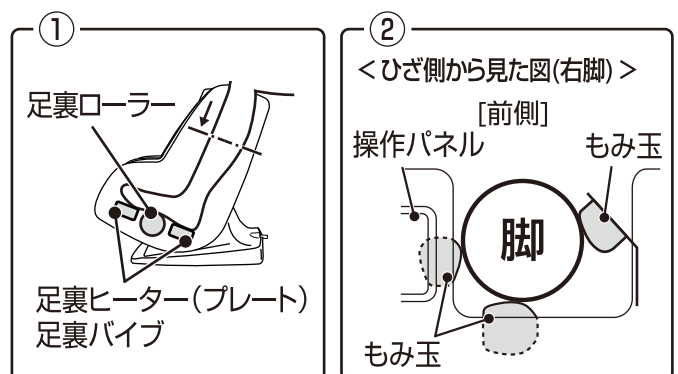


- 正しい位置に脚を入れる。

1. 右図 ① のように足裏を乗せる。
 2. 右図 ② のように脚をもみ玉に当てる。
- ※ 必ず脚を正しい位置に入れてご使用ください。

注意

- 本機が動作中に脚を入れたり、抜いたりしない。けがのおそれがあります。
- 足裏ローラーにつま先を当てない。けがのおそれがあります。



マッサージャーの使い方

マッサージを途中で終了したいとき

終了 を押す。

- もみボード、もみ玉が収納位置に戻り、マッサージを終了します。

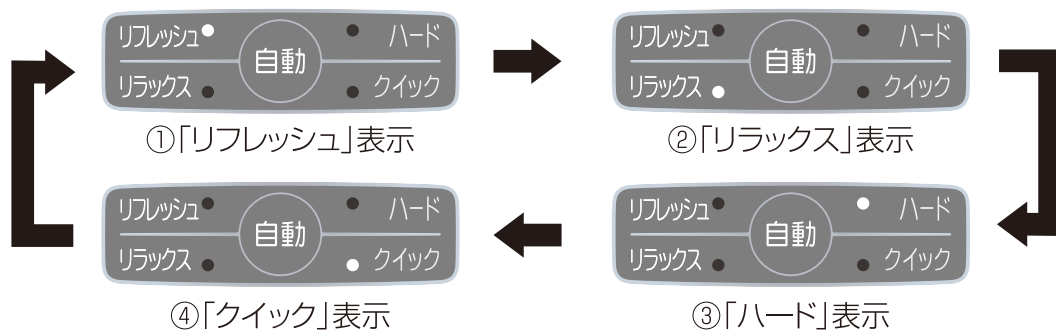
自動でマッサージをしたいとき

自動 を押して、4種類の自動コースからお好みのコースを選ぶ。

- ボタンを押すごとに、「リフレッシュ」→「リラックス」→「ハード」→「クイック」の順に切り替わります。

※コース説明

リフレッシュ	バンプとマッサージ動作に変化をつけて、しっかりマッサージ
リラックス	弱いバンプとゆったりとしたマッサージ動作で、やさしくマッサージ
ハード	強いバンプと強めのマッサージで、ハードなマッサージ
クイック	5分間のお手軽なマッサージ



※自動コース動作中もヒーター、バンプの「入/切」ができます。
ただし、バンプについては速さ調整ができません。

足裏のバンプマッサージをしたいとき

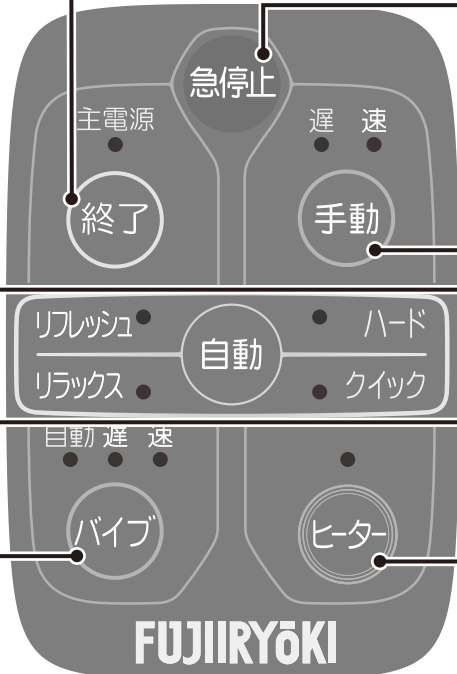
バンプ を押して、3種類の速さからお好みの速さを選ぶ。

- ボタンを押すごとに、「自動」→「遅」→「速」→「切」の順に切り替わります。

※自動コース動作時は、バンプの「入/切」を選ぶことができます。



操作パネル



マッサージを停止したいとき

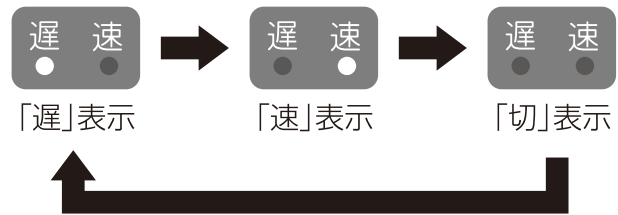
急停止 を押す。

- ただちにマッサージが停止した後、もみボードが開いて停止します。

手動でマッサージをしたいとき

手動 を押して、2種類の速さからお好みの速さを選ぶ。

- ボタンを押すごとに、「遅」→「速」→「切」の順に切り替わります。



足裏を温めたいとき

ヒーター を押す。

- ボタンを押すと、ヒーターの「入/切」が切り替えられます。
※詳しい操作については、P12を参照ください。

マッサージ、バイブ、ヒーターは動作開始から約15分で自動的に終了します。

- ご使用後は、電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

※電源パネルの電源ランプが消灯します。

※約5分以上、操作しない状態が続くと、ランプが消灯し、スタンバイモードになります。

ランプが消灯している場合は、**自動** または **手動** を押してください。

警告

- 使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談する。
- 布カバーを取りはずした状態や破れた状態では使用しない。また、動作中に布カバーの着脱を行わない。感電やけがのおそれがあります。

注意

- 使用前に、本体に異物がかさまっていないか確認する。
- 使用後は本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜く。お子様のいたずらなどによる事故の原因になります。
- 足を本体部に入れたまま、立ち上がらない。
- キャスター付きの椅子や回転椅子などで使用しない。

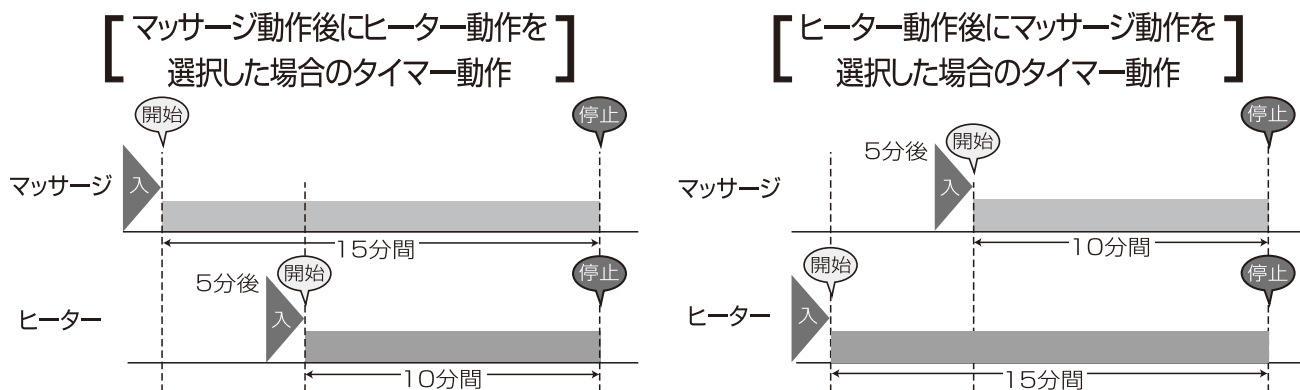
マッサージャーの使い方

ヒーターの使い方

ヒーターでヒーターの「入/切」を選択する。

ヒーターは、単独でもマッサージ動作中でも使用できます。

- ヒーターを単独で使用した場合も、開始から約15分後に終了します。
- ヒーターはマッサージ動作、バイブ動作が終了と同時に動作が終了します。
- ヒーターを単独で使用時に、マッサージバイブ動作を開始した場合、ヒーターが終了と同時に動作が終了します。



- 同一箇所への長時間のご使用はおやめください。(低温やけどのおそれがあります。)

警告

次のような人は付き添いの人がない場合、使用しないでください。

- お子様
 - ご自分で意思表示できない人
 - ご自分で操作できない人
- 低温やけどや脱水症状を起こすおそれがあります。



— 低温やけどについて —

- 低温やけどは、皮膚の深部までおよび、赤い斑点や水ぶくれができていくのが特徴です。
- 万一、赤い斑点や水ぶくれができたときは、直ちに専門医の診察を受けてください。

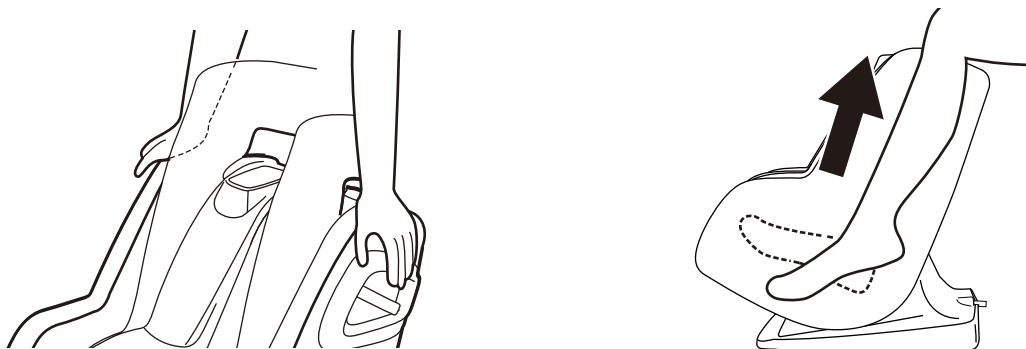
緊急時の脚の抜き方

ご使用中、停電等によりもみボードが閉じた状態で停止した場合

- 電源スイッチを「OFF」にし、下記の方法で片脚ずつ抜き出してください。

1. 本体を上から押さえる。

2. かかとを上げながら、脚を引き上げる



※ 再通电されたとき、脚が挟まり、けがや事故のおそれがあります。

必ず電源スイッチを「OFF」にしてから抜き出してください。

※ 再度ご使用のとき、脚部に脚を入れる前に、もみ玉が収納位置にあることを確認してください。

お手入れについて

※日常のお手入れを定期的に行なってください。

お願い 本体は清潔にし、温度・湿気・ほこりなどの悪影響が少ないところに保管してください。

本体のお手入れのしかた

本体：PVC レザー
樹脂部：ABS

1. 水に薄めた中性洗剤を含ませて固く絞った布でふいてください。
2. 水を含ませて固く絞った布でふき取ってください。
3. 乾いた布でふいてから自然乾燥させてください。
(使い過ぎると張地を傷めることがあります。)

⚠ 注意

- お手入れの際は必ず電源コードの電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。感電やけがのおそれがあります。
- ベンジン・シンナー・アルコールなどでふいたり、薬剤を含んだスプレーをかけない。感電・引火の原因になります。



布カバーのお手入れのしかた

布カバー：ポリエステル

ぬるま湯にて手洗いしてください。
(色落ちすることがありますので、他の物との洗濯はおさげください。)

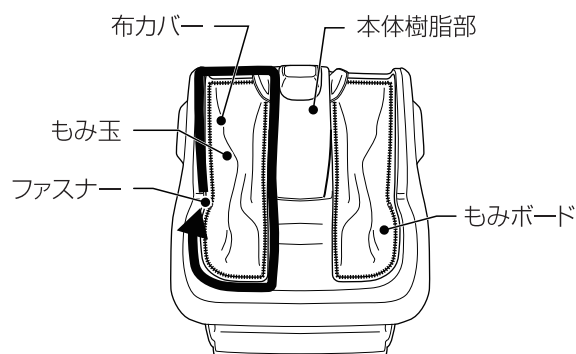
⚠ 注意

- 布カバー着脱の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行う。
- 布カバーを取りはずした状態や破れた状態では使用しない。また、動作中に布カバーの着脱を行わない。
- 布カバーを取りかえるときに、もみ玉やもみボードと本体樹脂部の間に手をはさまない。
- アイロンがけはしない。生地を傷めるおそれがあります。
- 布カバーの下のカバーを取りはずさない。感電やけがのおそれがあります。



取りはずし方

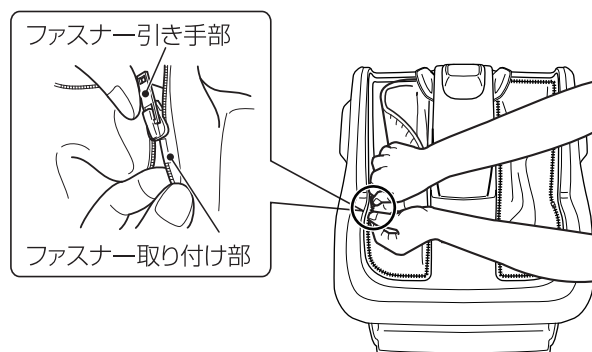
1. 布カバーのファスナーの引き手部を指でつまみファスナーを開けてください。
2. ファスナーが完全にはずれたことを確認し、布カバーを取りはずします。



取り付け方

1. 布カバーのファスナーの引き手部に、本体のファスナー取り付け部を差し込み、ファスナーを最後まで閉めます。
2. 布カバーの先を脚部の奥まで差し込みます。

※布カバーは開口部の形状に合わせて、左用と右用があります。それぞれ、ファスナー取り付け部が開口部の外側にあります。



故障かな?と思ったら・保管について

ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- 「速さ」調節による音の違い
- マッサージ作動時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音

警告

絶対に改造しない。
また、ご自分で分解、修理をしない。
発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。



故障かな?と思ったら、この章をご覧になり次のことをお確かめください。

こんなとき	次の点をお調べください	
動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグが抜けていませんか。 ● 本体の電源スイッチが「OFF」になっていませんか? ● 本機の定格時間(20分)を超えて使用していませんか。 ● タイマーがはたらき、停止した状態になっていませんか。 	<ul style="list-style-type: none"> →電源プラグをコンセントに入れてください。(P.9) →電源スイッチを「ON」にしてください。(P.9) →本体内部の保護装置がはたらいています。2時間程度待ってから使用してください。 →もう一度操作パネルのボタンを操作してください。(P.10)
動作時の音が気になる	<ul style="list-style-type: none"> ● マッサージ動作時のモーター音 布カバーとその他がすれる音 	<ul style="list-style-type: none"> →構造上発生するもので、機能などに影響ありません。
スイッチが正常に動作しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源の状態等により誤動作している可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> →電源プラグを一旦コンセントから抜いてもう一度コンセントへ差し込んでください。(P.9)
ヒーターが暖かにならない (ヒーターが入らない)	<ul style="list-style-type: none"> ● ヒーターボタンが「OFF」になっていませんか。 (停止ボタンを押すと、ヒーターが「OFF」になります。) 	<ul style="list-style-type: none"> →ヒーターボタンを押してください。(P.12)

お願い 上記の対応を行っても、正常に動作しない、または同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを「OFF」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先、または当社お客様相談窓口までお問合せください。

保管のしかた

汚れやほこりを取った後、湿気の少ない所に保管してください。

※カビやシミの原因になります。

長い間ご使用にならないときは、カバーなどをかけてほこりが付かないようにしてください。

注意

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しないでください。
変色・変質の原因になります。



仕様

品名	フットマッサージャー	
品番	KC-300	
類別	機械器具 77 バイブレーター	
一般的名称	家庭用電気マッサージ器 (JMDNコード 34662000)	
医療機器認証番号	224AKBZX00137000	
定格	電源 (50/60Hz)	AC100V
	定格時間	20分
	消費電力 (50/60Hz)	70W
	電動機消費電力	61W
	電熱器消費電力	9W
マッサージ 速さ 調節範囲	もみ	遅:約14回/分 速:約18回/分
	上下移動	遅:約1.44cm/秒 速:約1.85cm/秒
足裏振動速さ	遅:約1400回/分 速:約1850回/分	
もみ幅	約7.0cm～約9.5cm	
オートタイマー	約15分	
角度調節	約50度～約70度	
寸法	倒したとき	幅約477×奥行約553×高さ約445mm
	起こしたとき	幅約477×奥行約483×高さ約500mm
質量	約15kg	
張地	本体:ABS樹脂 (周囲PVCレザー貼り付け) 布カバー:ポリエステル	
製造元	安吉特克能電器有限公司 ANJI TECHNO ELECTRIC CO.,LTD.	
	嘉善盈和健身器械有限公司 JIASHAN YINGHE BODY-BUILDING APPARATUS CO.,LTD.	
	大東傲勝保健器(蘇州)有限公司 第一工場 DT-OSIM HEALTHCARE APPLIANCES (SUZHOU) CO.,LTD.	
製造販売元	株式会社フジ医療器 大阪府南河内郡太子町太子2372-95	

FUJIIRYOKI フットマッサージャー 保証書

持込修理

商品名	フットマッサージャー KC-300	製造番号	
保証期間	お買い上げの日から1年間	保証対象	本体（但し、消耗品は除く）
ご購入者	フリガナ	ご購入日	年 月 日
	ご芳名		様
ご購入者	〒	ご購入先	
	ご住所		
	電話 ()		電話 ()

【無料修理規定】

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - ① 無料修理をご依頼になる場合には、ご購入先にお申しつけください。
 - ② ご購入先に無料修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- ご転居の場合、修理のご依頼先等は、ご購入先または取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるご購入先に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書に記載しておりますお客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - ① 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - ② お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
 - ③ 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
 - ④ 一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
 - ⑤ 本書の提示がない場合
 - ⑥ 本書にお買い上げ年月日、ご購入者名、ご購入先の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

年 月 日	修理内容及び使用部品	担当者

- ※ お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動及びその後の点検活動のため記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。
- ※ この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※ 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について、詳しくは取扱説明書をご覧ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**
7540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階
お客様相談窓口 フリーダイヤル ☎0120-027612

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

☎0120 フリーダイヤル
0120-027-612

受付：月曜～金曜 午前9時～午後5時30分
※但し、土日祝日、年末年始は休ませていただきます。

FAX・E-mail での受付も行なっております。

FAX番号 06-6644-9103

E-mail フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受付けております。
フジ医療器ホームページ <http://www.fujiiryoki.co.jp>

FAX・E-mailでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバーディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

美と健康の総合メーカー
株式会社 **フジ医療器**
7540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2013年2月18日（第2版）